



01 サタンぶんかに かつ ふくいんサミット

きんようび

1列王
18章 13節

あなたさまには、イゼベルが主の預言者たちを殺したとき、私のしたことが知らされていないのですか。私は主の預言者百人を五十人ずつほら穴に隠し、パンと水で彼らを養いました。

世の中には神様を信じる人と、神様を信じない人がいっしょに暮らしています。神様を信じない人は、目に見えないサタンに捕われて、経済、文化、社会を掌握しています。自分も知らないうちに、サタン文化を作っています。

福音がなくなったイスラエルの国に、アハブ王とイゼベル王妃がいました。彼らはサタンに捕われていました。それゆえ、イスラエルの民に偶像を通してサタン文化を伝えて、福音を伝えるエリヤと預言者を迫害しました。しかし、神様は強く大きく見えるサタン文化を防ぐオバデヤをイスラエルの重要な公務員として備えておられました。オバデヤは、主なる神様を信じるレムナントでした。彼は世の中にいっぱいになっていたサタン文化に影響されず、主なる神様から与えられる異なる力を持っていました。その力で福音サミットになって、百人の預言者を隠して助けたのです。

神様は私たちが世の中を生かすことを願っておられます。オバデヤのように、神様から与えられる異なる力を持つ福音サミットになって、サタン文化を防ぎましょう。福音サミットになる日を祈りながら一日を過ごしましょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。この世を生かす福音サミットになって、サタン文化を防いだオバデヤのように、神様から与えられる異なる力を受けることができますように。。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



福音サミットになって、神様から与えられる神の武具を身につけましょう。神様から与えられる異なる力を黙想しながら、神の武具をつけているレムナントの姿を完成しましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料



かみさまの ちからが ひつような ところ

使徒 8章 35～36節

ピリポは口を開き、この聖句から始めて、イエスのことを彼に宣べ伝えた。道を進んで行くうちに、水のある所に来たので、宦官は言った。「ご覧なさい。水があります。私がバプテスマを受けるのに、何かさしつかえがあるでしょうか。」

神様は全世界をアダムの子孫として見ておられます。先進国も後進国も、神様はひとつの民族で福音が必要な国だと見ておられます。ところが、福音を伝えなければならない全世界の教会がなくなっていきます。福音を聞くことができない国と人が多くなったのです。結局、個人と家庭は霊的問題のために苦しむようになって、国と国は戦いと紛争で、奴隷、捕虜、属国になって苦しんでいます。全世界は、いま、神様の力が切実に必要です。

ローマ時代に教会の執事だったのですが、神様の力が必要な所に行った伝道者がいました。ピリポです。彼が行く道に多くの方が福音で生かされました。エチオピアの宦官に福音を伝える出会いの祝福も味わいました。世界のあちこちを生かす祝福の歩みを進めたのです。

福音は神様のちからです。ピリポのように、私が先に福音を味わっているなら、神様の力が必要な所に伝えるようになるでしょう。そして、世界の教会のために起きた問題も消えるでしょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

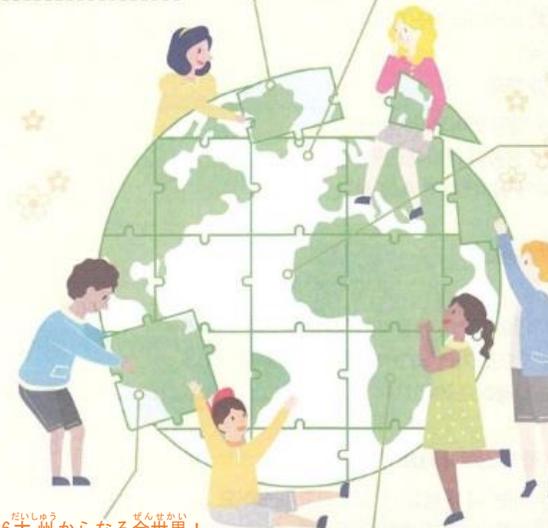
神様、ありがとうございます。福音で全世界のあちこちを生かす準備をするように導いてください。神様の力が必要なところを見ることが出来る霊的な目をください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



世界のあちこちに神様の力が
必要です。
全世界に福音が伝えられるように祈りながら、
下のクイズを解きましょう。

Q. 神様が見ておられる全世界は
いくつの民族でしょう

A. _____



Q. 5大洋、6大州からなる全世界！
大洋と大州の名前は？

A. 5大洋

6大州

Q. 使徒2章に集まった産業人は何か国から来ましたか
ヒント！使徒2:9-11

A. _____

きょうのでんどう

あひと 会う人

じゆんび 準備する資料
